

教科名	地理歴史	科目名	地理A	履修クラス	1年全クラス
				担当者	佐藤創一郎
使用教科書	第一学習社 高等学校 改訂版 地理A 世界の暮らしを学ぶ			履修単位数	2
副教材等	第一学習社 最新地理図表GEO				

学習のねらい・育てたい力・目標	評価の観点・評価方法など
人類が直面している諸課題を理解し、解決の方策について考察できる力を養う。世界の様々な価値観を理解し、日本との相違点を明らかにした上で、相互の理解を図りうる資質を養う。	授業を十分に理解できているか。板書以外の講義内容を適切かつ十分にノートにとることができているか。地図表現に習熟しているか。定期考査、白地図作成、ノート提出、授業中の発表等により評価する。

年間授業計画			
月	予定時数	単元	学習内容・学習活動
4	中間考査まで 12	第3編 第1章 地球的課題	人口問題・都市問題・南北問題
5			中間考査
6	期末考査まで 14	第2編 第3章 ロシア	ロシアを中心とした地誌
7			期末考査
9	中間考査まで 14	第2編 第3章	インドを中心とした南アジア地誌
10			中間考査
11	期末考査まで 14	第2編 第3章	中国を中心とした東アジア地誌
12			期末考査
1	学期末考査まで 16	第2編 第3章	ブラジルを中心とした南米地誌
2			学年末考査
3			

担当者からのメッセージ (授業の受け方・家庭学習の仕方・受験勉強の仕方等)
授業は教科書と資料集の土台の上にプラスアルファの内容を盛り込んで展開される。従って、板書以外の事項を適切に要約し、メモをノートにできるだけ多く取るようにする。これは、高度に集中して授業を聞かなければできない作業である。帰宅後、「その日のうち」に授業ノートを見直し、別に用意したノートにまとめ直す。その際、資料集や教科書、インターネットなどを利用し、補足をノートに加え、理解を深めるよう努める。学習事項は必ず地図上で「模様」として覚え、また、事項相互の関係性に特に留意する。白地図などの課題は提出期限を守り、丁寧に仕上げるのが重要である。